平成28年度　日本大学藤沢中学校（国語）　解答・解説

解答

一

問一　①ひかく　②きはつ　③ほうおう　④きざ〔む〕　⑤しょせい　⑥解除
⑦演奏　⑧隣席　⑨度胸　⑩沿道

問二　①カ　②イ
問三　ウ
問四　①エ　②カ
問五　12
問六　賛同する
問七　ウ
問八　ウ

二

問一　A ウ　B カ　C オ
問二　ウ
問三　ア
問四　第二：Ⅲ　第三：Ⅵ
問五　AとBが対立する構造
問六　両論併記
問七　視聴率が落ちないように、多数派の願望に抗わない報道をすること。
問八　最初は
問九　ナチスを危険だと訴える人たち
問十　ア
問十一　イ・エ

三

問一　ふんだんな自然
問二　2
問三　愛一郎が、一軒家を借りるとき、この地の交通の不便さを軽視していたということ。
問四　行きたいところにはどこだって行ける（こと。）
問五　高齢だから水泳は危険だと反対する家族を説得するため。
問六　ウ
問七　エ
問八　イ
問九　静子に
問十　何でも　～　たから
問十一　ウ
問十二　イ
問十三　ア

解説

二

問七　次の段落で、「テレビは基本的には多数派の願望に抗わない。なぜなら抗うと視聴率が落ちるから。」と述べられています。

三

問五　次の段落で「家族が難色を示していたのは、主に『その年で水泳なんて、危険すぎる』という理由からだった」とあります。